

○「令和3年度茨城県銘柄産地指定証交付式」を開催しました

「茨城旭村農業協同組合 メロン部会」「茨城旭村農業協同組合 アールスメロン部会」が銘柄産地に再指定され、令和4年3月17日（木）に銚田合同庁舎大会議室にて指定証の交付式を行いました。

茨城県では、高品質で信頼性・安全性が市場で高く評価され、多様化する消費者ニーズに対応できる青果物の産地を「茨城県青果物銘柄産地」として、県内で60産地（31品目）を指定しており、このうち鹿行地域では28産地（17品目）が指定され、県全体の約5割を占めています。

その中で、銚田市（旭地区）では8産地、8品目が指定を受けています。今回再指定された「メロン」「抑制アールスメロン」は市町村別農業産出額の野菜部門で全国第1位を誇る銚田市を代表する品目です。

茨城県が全国一の生産量を誇る「メロン」、「抑制アールスメロン」の中心産地である当産地は、銘柄産地の指定を昭和57年に受け、当制度発足以来の伝統ある産地です。平成15年からは、光センサー選果システムを導入し、メロンの糖度による差別化販売や、QRコードを活用した生産履歴情報の公開に積極的に取り組んでいます。こうした長年の努力により、市場や消費者から安全・安心で高品質なメロンとして高く評価されています。

※当日は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、いばらきアマビエちゃんの利用登録をお願いするとともに、ソーシャルディスタンスを保った椅子の配置、マスクの着用、手指の消毒、体温測定を行ったうえで実施しました。

